

兵解協だより

社会保険未加入問題に関する「講習会」を開催いたしました。



講演をする社会保険労務士の香川圭希講師



講習会の会場の風景

平成29年3月25日(土)PM3:00から、姫路労働会館で「社会保険未加入問題に対する講習会」を開催いたしました。講師は社会保険労務士法人「中尾パートナーズ」の代表社員香川圭希氏を迎えて「建設関係業務における社会保険について」と題した講演会を行いました。12社28名が参加いたしました。皆様ご承知のように国土交通省では、平成24年度から社会保険加入対策を進進してきましたが、29年3月末をもって猶予期間が満了になり4月からは社会保険に加入していない作業員は原則として「現場入場」が出来なくなり、仕事がなくなるかもしれないことが現実味を帯びてきております。ただ、現実的には、様々な困難や課題を抱えております。このようなことから、今回の講習会を開催したものでございます。

講習会では、1. 「社会保険の加入に関する下請け指導ガイドライン」における「適切な保険」について 2. みんなで進める一人親方の保険加入について 3. 社会保険に加入するメリット、加入しないデメリットについて(元請け事業所・下請け事業所)等を中心に広範囲にわたり、丁寧な講演が行われました。講演会終了後 ①民間工事も同様に厳しくなるのか ②厚生年金・国民年金に加入する場合は2年間さかのぼって保険料を徴収されるのか ③2次下請け・3次下請け企業が保険加入を適切に行わない場合は元請企業に責任が及ぶのか ④マイナンバーとの関わりはどうかなどの多くの質疑が出され会員の関心の高さが伺えました。

紙面の都合上講演の内容は掲載できませんが、当日配布された資料は国土交通省のホームページから入手したものでございます。必要な方は、「国土交通省・建設業の社会保険未加入対策」で検索してください。 ※ホームページアドレス www.mlit.go.jp/totikensangyo/

講演会終了後、参加者に講習会に参加した感想をお聞きしましたが、ほとんどの会員さんが受講して非常に参考になったとの回答がありました。

会員の要望が強い場合は、再度「講習会」を開催することも検討いたします。